

全経簿記1級 工業 第176回 第4問類題

問題

全経工業株式会社の10月中の取引は、次のとおりである。下記の条件を参照して、各勘定口座の()内に勘定科目等または金額を記入し、原価計算表を作成しなさい。(44点)

条件

- 1.当社は、顧客の注文に応じて製品を製造している。
- 2.当月は、製造指図書#301・#302・#303の製造を行ったが、#301の一部に仕損が生じたため、補修指図書#301-R1を発行し、補修を行った。
- 3.当社は、個別原価計算制度を採用している。
- 4.材料の消費高については、素材は予定価格により、また工場消耗品は棚卸計算法により計算している。
- 5.労務費については、直接工は作業内容別の時間把握を行い、予定消費賃率により賃金消費高を計算している。しかし、間接工等については、作業内容別の時間把握を行っていない。
- 6.製造間接費については、直接作業時間を基準として予定配賦を行う。

年間製造間接費予算額 ¥36,000,000 年間直接作業時間(基準操業度) 45,000時間

- 7.月初勘定残高(一部)については、次のとおりである。

素材(借方残高) ¥280,000

工場消耗品(借方残高) ¥30,000

賃金給料(貸方残高) ¥500,000 内訳:直接工分 ¥400,000

間接工等分 ¥100,000

仕掛品(借方残高) ¥300,000(すべて製造指図書#301である)

取引

- 1.素材¥2,700,000および工場消耗品¥270,000を掛けて仕入れた。
- 2.素材を次のとおり消費した。素材の予定価格は、¥500(1kgあたり)である。

直接材料費				間接材料費	合計
製造指図書#301	製造指図書#302	製造指図書#303	補修指図書#301-R1		
1,550kg	1,500kg	1,350kg	200kg	400kg	5,000kg

- 3.素材の実際消費価格に実際消費量を乗じて計算した素材費は、¥2,550,000であり、材料消費価格差異を計上した。
- 4.素材の月末実地棚卸高は¥330,000であり、棚卸減耗費は製造間接費とした。(棚卸減耗費勘定は使用しないこと)
- 5.工場消耗品の月末実地棚卸高は¥50,000であり、実際消費高を製造間接費とした。
- 6.直接工および間接工等に対する当月の給与総支給高は¥3,600,000であり、預り金¥700,000を差し引き、正味支払高を当座預金より各従業員の銀行口座へ振り込んだ。なお、総支給総額のうち直接工分は¥3,000,000であった。

7.直接工の賃金消費高を、次の作業時間によって計上した。予定消費賃率は¥700（1時間あたり）である。

直接作業時間				間接作業時間	合計
製造指図書#301	製造指図書#302	製造指図書#303	補修指図書#301-R1		
1,200 時間	1,600 時間	1,000 時間	200 時間	600 時間	4,600 時間

- 8.直接工の月末未払賃金高は¥500,000 であり、賃率差異を計上した。
- 9.間接工等の月末未払賃金高は¥80,000 であり、実際消費高を製造間接費とした。
- 10.製造間接費を、直接工の直接作業時間により予定配賦した。
- 11.経費支払表において、製造指図書番号の記入がある経費消費高は、¥60,000 (#301)、¥40,000 (#302)、¥30,000 (#303) であり、製造指図書番号の記入がない経費消費高は、¥1,000,000 であった。なお、これらの経費は、すべて小切手を振り出して支払っている。
- 12.当月分の減価償却費¥750,000 を製造間接費として計上した。
- 13.製造間接費の予定配賦高と実際消費高との差額を製造間接費配賦差異勘定に振り替えた。
- 14.補修指図書#301-R1 の作業が終了し、集計された製造原価を製造指図書#301 に賦課した。（仕損費勘定は使用しないこと）
- 15.製造指図書#302・#303 の製造過程より作業くずが発生した。これらの評価額は各製造指図書#302・#303 の製造原価から控除する。
- 製造指図書#302 ¥25,000 製造指図書#303 ¥15,000
- 16.製造指図書#301 と#302 が完成した。製品#301 を販売価格¥4,800,000 で顧客に引き渡し、代金はすべて掛けとした。なお、製品#301 の売上原価も同時に計上した。
- 17.収益勘定・費用勘定を月次損益勘定へ振り替えた。

答案用紙

素 材

前 月 繰 越	()	仕 掛 品	()
()	()	()	()
		材料消費価格差異	()
		製造間接費	()
		次 月 繰 越	()
	()		()
前 月 繰 越	()		

工 場 消 耗 品

前 月 繰 越	()	()	()
買 掛 金	()	次 月 繰 越	()
	()		()
前 月 繰 越	()		

賃 金 給 料

諸 口	()	前 月 繰 越	()
賃 率 差 異	()	()	()
()	()	製 造 間 接 費	()
		製 造 間 接 費	()
	()		()
		前 月 繰 越	()

仕 掛 品

前 月 繰 越	()	仕 掛 品	()
()	()	作 業 < ず	()
賃 金 給 料	()	()	()
当 座 預 金	()	次 月 繰 越	()
製 造 間 接 費	()		
仕 掛 品	()		
	()		()
前 月 繰 越	()		

製造間接費

素 材	()	仕 掛 品	()
素 材	()	製造間接費配賦差異	()
工場消耗品	()		
賃金給料	()		
()	()		
当座預金	()		
減価償却累計額	()		
	()		()

製 品

仕 掛 品	()	()	()
		次 月 繰 越	()
	()		()
前 月 繰 越	()		

売 上 原 価

製 品	()	月 次 損 益	()
-----	-----	---------	-----

売 上

()	()	売 掛 金	()
-----	-----	-------	-----

原価計算表

(単位：円)

指図書 摘要	#301	#302	#303	#301-R1	合計
月初仕掛品原価					
直接材料費					
直接労務費					
直接経費					
製造間接費					
小計					
補修費					
合計					
作業くず評価額					
差引計					
備考	完 成	完 成	仕 掛 中	#301～賦課	

解答 ● @4点×11=44点

素 材

前月繰越	(280,000)	仕掛品	(2,300,000)
(買掛金)	(2,700,000)	(製造間接費)	(200,000)
		材料消費価格差異	(● 50,000)
		製造間接費	(100,000)
		次月繰越	(330,000)
	(2,980,000)		(2,980,000)
前月繰越	(330,000)		

工場消耗品

前月繰越	(30,000)	(製造間接費)	(● 250,000)
買掛金	(270,000)	次月繰越	(50,000)
	(300,000)		(300,000)
前月繰越	(50,000)		

賃金給料

諸口	(3,600,000)	前月繰越	(500,000)
賃率差異	(● 120,000)	(仕掛品)	(2,800,000)
(次月繰越)	(580,000)	製造間接費	(420,000)
		製造間接費	(580,000)
	(4,300,000)		(4,300,000)
		前月繰越	(580,000)

仕掛品

前月繰越	(300,000)	仕掛品	(400,000)
(素材)	(2,300,000)	作業<ず	(40,000)
賃金給料	(2,800,000)	(製品)	(6,500,000)
当座預金	(130,000)	次月繰越	(● 2,190,000)
製造間接費	(3,200,000)		
仕掛品	(400,000)		
	(9,130,000)		(9,130,000)
前月繰越	(2,190,000)		

製造間接費

素 材	(200,000)	仕 掛 品	(3,200,000)
素 材	(● 100,000)	製造間接費配賦差異	(● 100,000)
工場消耗品	(250,000)		
賃金給料	(420,000)		
(賃金給料)	(580,000)		
当座預金	(1,000,000)		
減価償却累計額	(750,000)		
	(3,300,000)		(3,300,000)

製 品

仕 掛 品	(● 6,500,000)	(売 上 原 価)	(3,335,000)
		次 月 繰 越	(3,165,000)
	(6,500,000)		(6,500,000)
前 月 繰 越	(3,165,000)		

売 上 原 価

製 品	(3,335,000)	月 次 損 益	(3,335,000)
-----	---------------	---------	---------------

売 上

(月 次 損 益)	(4,800,000)	売 掛 金	(4,800,000)
-------------	---------------	-------	---------------

原価計算表

(単位：円)

指図書 摘要	#301	#302	#303	#301-R1	合計
月初仕掛品原価	300,000	—	—	—	300,000
直接材料費	775,000	750,000	675,000	● 100,000	2,300,000
直接労務費	840,000	● 1,120,000	700,000	140,000	2,800,000
直接経費	● 60,000	40,000	30,000	—	130,000
製造間接費	960,000	1,280,000	● 800,000	160,000	3,200,000
小計	2,935,000	3,190,000	2,205,000	400,000	8,730,000
補修費	400,000			△ 400,000	0
合計	3,335,000	3,190,000	2,205,000	0	8,730,000
作業くず評価額		25,000	15,000	—	40,000
差引計	3,335,000	3,165,000	2,190,000	0	8,690,000
備考	完 成	完 成	仕 掛 中	#301へ賦課	

全経 176 回 類題 (工業簿記)

① 500

素材 (平)

280,000	2,300,000
2,700,000	200,000
	(平) 50,000
	(減) 100,000
	330,000

② 消耗品

30,000	250,000
270,000	
	50,000

仕入品

300,000	(仕) 400,000
(平) 2,300,000	(平) 40,000
(直) 2,800,000	6,500,000
(経) 170,000	
(直) 3,200,000	
(仕) 400,000	2,190,000
9,130,000	

製品

4,800,000

6,500,000	3,335,000
	3,165,000

① 700

直工 (平)

9,000,000	400,000
50,000	2,800,000
(差) 120,000	420,000

② 直工

600,000	100,000
80,000	580,000

① 800

(平) 200,000	3,200,000
(減) 100,000	
(平) 250,000	(差) 100,000
(直) 420,000	
(直) 580,000	
(経) 1,000,000	
(減) 750,000	